

印西大師 番外 松崎・三郷堂（明源寺）

- 1 名称 (No.154/274)〔手引鏡：明源寺〕〔資料館：三郷堂〕（さんごうどう）
- 2 場所 印西市松崎281 松崎村ぐるみ農業集会所
迎堂から道程約930m、多聞院から道程約680m、
GPS座標 35.77297326567152, 140.13944281481415
- 3 由緒 天台宗
- 4 御堂 大師堂の中に丸彫りの御大師様が2体あり。
- 5 境内 大師堂のほか、松崎村ぐるみ農業集会所がある。石造物もたくさんある。
- 6 写真 (2022.03、2023.03撮影)



大師堂



御大師様



大師堂



大師堂と集会所



大師堂の西側の石造物



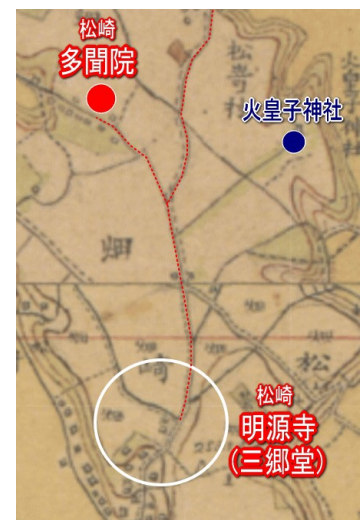
大師堂の東側の石造物

7 情報

(1) 明源寺（みょうげんじ）

迅速測図（右図）には、現在の三郷堂（さんごうどう）のところに「卍」の記号があるので、明治初期にはここにお寺があったことがわかります。手引鏡には、明源寺から多聞院毘沙門堂まで6丁半（709m）とある。道路位置も現在とほとんど同じで、Googleマップの距離（680m）も大差ないことから、ここが明源寺跡と考えられます。

地元の方の話（2023.03現地調査）によると、昔、三郷堂のところに住職のいないお寺があったが、昭和57年？に集会所を建てる際に取り壊してしまった。お寺の仏像や什物は集会所の中に今でも保管されているとのこと。



(2) 勢至堂

平成6年寺院堂庵明細表（印西町史）には、「勢至堂」が大久保281にあって天台宗で多聞院に所属し、勢至菩薩を本尊とする、管理は彼岸講で、旧堂は約20年前にとりこわし、と記載されています。平成6年(1994年)から20年前なら昭和49年(1974年)頃に御堂を取り壊したことになります。大久保は松崎むらぐるみ農業集会所周辺の字名なので、勢至堂は三郷堂のことではないかと思われます。

(3) 火皇子神社（ひのおうしじんじゃ）

三郷堂から北に直線で約500mほどのところにある神社です。たいへん珍しい名前の神社で、大森の古新田にも同じ名前の神社があります。地元の方の話では、外部の一部の人が「ひめこ」神社と言ったりしているが、地元ではそのような言い方はしていないし、そういう言い伝えもないとのこと。このあたりの民家の敷地内には氏神様を祀った小社がよく見られますが、火皇子神社をお祀りしているそうです。